環境学習と防災教室を連動

「水と水害について考えよう!」
世羅町のコミュニティ活動助成事業報告

昨年度の環境と健康のコミュニティ活動助成事業は、6公衛協の事業を助成しました。

その中で、一昨年の豪雨災害をきっかけとして「地域の住民」と水をテーマに『防災・減災』を学んだ世羅町小国地区公衛協の「水と水害について考えよう!」をご紹介します。

世羅町小国地区公衛協では、毎年地球温暖化をテーマに「水辺教室」や「ごみ分別学習会」など環境に関する学習を行っています。昨年度は「プラス防災」として、環境学習と連動した防災教室を開催しました。

環境をテーマにした水辺教室（上）と防災学習（右）を合わせて実施

子ども向けには自分たちの地域の環境に異変がないか気付ける人材を増やすことを目的に、避難所体験や防災昼食、豪雨災害後の川の様子や他地区の災害後の川の変化を学習する「水辺教室＋プラス防災教室」を開催しました。

地域住民向けにイザ!というときに慌てないよう避難所を体験する「避難所体験会」を開催しました。また、地域の行事には防災ブースを設け、「おひとり様避難所セット」の展示、防災ツアーとして坂町小屋浦地区で、地区の住民に当時の話を聞きながら災害現場の見学を行いました。

参加した住民からは、「環境と災害について深く関心を持った」「防災について学ぶことで、環境について考えるきっかけとなった」などの感想が寄せられています。

今年度以降も水と水害の視点から地球温暖化防止活動事業を展開していく予定です。

多くの作品へご協力を

環境と健康のポスター・標語コンクール

13年目を迎えた環境と健康のポスター・標語コンクール事業は、広島県、広島県教育委員会、広島県環境保全公社と共催で実施し、昨年度も3万点を超える作品が集まりました。

今年度のテーマは、環境分野「私たちがすむ地球を守ろう」、健康分野「みんなでがんばる健康生活」です。

集まった応募作品は公衛協で1次選考を行い、当協会の選考委員会で2次選考を行います。

2次選考では、分野、部門、区分別に受賞作品が決まり、最優秀賞の受賞者は、秋に開催を予定している第61回広島県公衆衛生大会の席上で表彰します。

また、受賞作品は県大会の会場で展示するほか、当協会、広島県のホームページや情報紙「環境と健康」で紹介します。さらに、各公衛協で表彰式や展示会の開催、公衛協だよりやグッズを作成して地域住民に配布して作品のPRや環境づくり・健康づくりの啓発に活用されます。

今年度も、県内の全公衛協で実施できるよう呼びかけを行い、多くの作品が集まるよう皆さまのご協力をお願いします。

緊急対応に子どもの預かりを

職員が安心できる環境整備へ

政府は新型コロナウイルス感染防止のため、3月2日から小中学校等の臨時休校を行うよう各都道府県に要請し、広島県内の小中学校なども臨時休校になりました。

当協会は、小中学校等に通う子どものいる職員が、この臨時休校により出勤が困難となるなど勤務に支障を及ぼすことが想定されましたので、本館6階の地域活動支援センターの地域ミーティングルームで子どもを預かることにしました。

学校の宿題に取り組む子ども達

預かりの期間は、3月16日（月）～4月6日（月）までの16日間でした。8名の職員が利用し、延べ56名の子どもを預かりました。子どもたちは地域活動支援センターの職員などに見守られながら、勉強したり、積み木で想像力や表現力を養うなど楽しく有意義に過ごしました。また、親がどのような職場で働いているのかを知る良い機会にもなりました。

春休みが終わり、一旦広島県内の小中学校が再開しましたが、4月の中旬になっても新型コロナウィルスの感染拡大が収まらず、再び4月15日から広島市の小学校等が臨時休校となりました。

当協会においても、再度子供の預かりを再開しましたが、今後も感染拡大が懸念される状況であることから、職員が安心して勤務できる環境の整備を柔軟に検討したいと考えています。

（総務課）

令和元年度
地区衛生組織活動資金募集

通称

『環境・健康募金』

環境・健康募金（旧 健康感謝募金）は、昭和35年から実施し、令和元年度で60回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として地域社会に役立てられています。

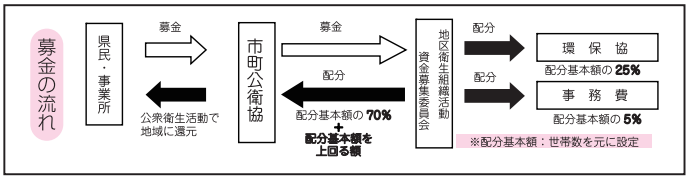
環境・健康募金総額（円）

52,321,676

（令和元年度年間実績）

市町名	募金額（円）	対前年実績比（%）
府中町	1,595,150	110.1
海田町	2,431,103	98.9
熊野町	1,426,200	99.8
坂町	354,600	100.9
江田島市	1,768,650	98.5
竹原市	1,627,700	98.6
大崎上島町	315,600	97.6
大竹市	2,458,340	100.6
廿日市市	3,352,676	100.9
廿日市市大野	2,592,980	101.3
廿日市市佐伯	362,751	94.5
廿日市市吉和	47,800	113.0
廿日市市宮島	189,600	100.1
安芸太田町	703,650	98.8

市町名	募金額（円）	対前年実績比（%）
北広島町	1,032,200	95.0
安芸高田市	2,049,500	101.6
東広島市	4,215,317	101.5
三原市	1,508,440	92.7
世羅町	804,200	88.2
尾道市	4,471,300	104.7
福山市	8,980,628	99.8
府中市	1,084,190	100.5
神石高原町	306,600	104.6
三次市	2,303,201	97.4
庄原市	2,356,954	98.9
呉市	3,910,350	53.4
その他	71,996	117.4
合計	52,321,676	94.0

市町別一覧表

※この表は、令和2年3月末までに市町公衛協事務局から募金委員会に振込みのあった実績額を示しています。